

2022年度桜島大規模火山噴火総合研究グループ研究集会

日時:2022年12月26日(月)午後1時~5時

12月27日(火)午前9時~12時15分

会場:TKPガーデンシティ鹿児島中央 鹿児島市中央町26-1南国アネックス 2階 霧島プレミアム

12分発表, 議論3分もしくは8分発表, 議論2分

開始時刻	終了時刻	タイトル	講演者	座長
12月26日	13:00	13:15 インTRODクシヨン	井口正人	為栗 健
	13:15	13:30 空気振動観測による桜島南岳の岩塊到達距離の検討	山田大志	
	13:30	13:45 2017年11月13日南岳爆発に伴う変動源の再検討	堀田耕平	
	13:45	14:00 地震・空振・傾斜データから推定される桜島の爆発的噴火の発生機構とマグマ供給系	西村太志	
	14:00	14:10 桜島北東海域における繰り返し海底地震観測	八木原寛	
	14:10	14:20 精密水準測量による桜島火山の地盤上下変動(2022年11月測量の結果)	山本圭吾	
	14:20	14:30 桜島南麓で測定された絶対重力値の増加傾向について(続報:2017~2022年)	西山竜一	
	14:30	14:40 1975年~1992年の相対重力データで明らかになった桜島火山直下の質量増加:火山ガス観測データに基づく考察	大柳諒	
	14:40	14:55 総合討論		中道治久
		休憩		
	15:10	15:25 桜島および全国の活火山における噴火直前の傾斜変動の網羅的調査	前田裕太	山田大志
	15:25	15:40 桜島ブルカノ式噴火にともなう地盤変動の統計的性質	石井杏佳	
	15:40	15:55 桜島火山における歴史時代プリニー式噴火の準備過程と噴火トリガー:斑晶鉱物の累帯構造からの制約	新谷直己	
	15:55	16:10 火山噴火時の高温熱気流場のシミュレーションに向けて	丸山 敬	
	16:10	16:25 ドローンを用いた噴煙観測および風速場観測について	山路昭彦	
	16:25	16:40 火砕流の発生と流下予測	為栗 健	
	16:40	17:00 総合討論		中道治久
12月27日	9:00	9:15 安山岩火山の大規模噴火推移パターンと分岐過程	下司信夫	山本圭吾
	9:15	9:30 融雪型火山泥流の発生機構に関する実験的研究-噴出物の積雪層への貫入を考慮した融雪過程	堤 大三	
	9:30	9:45 山地流域での土石流発生ポテンシャル推定のための基礎的検討	宮田秀介	
	9:45	10:00 Lahar Sediment Runoff Characteristics in the Arimura River Basin of Sakurajima Volcano, Japan	Timur Ersoz	
	10:00	10:15 粒径分布観測データに基づく降灰量推定式(その2)	真木雅之	
	10:15	10:30 桜島火山における地域との連携による火山災害に関する社会の共通理解醸成のための研究	中道治久	
		休憩		
	10:45	11:00 ディストロメータ観測と移流拡散モデル計算から得られた桜島ブルカノ式噴火のテフラ分離プロファイル	瀧下恒星	中道治久
	11:00	11:15 長期的視野のリスクコミュニケーション:桜島大規模噴火に備える地域との協働活動の現在位置	大西正光	
	11:15	11:30 Dynamic volcanic ash hazard maps of the Taisho eruption scenario for evacuation decision support	Haris Rahadiano	
	11:30	11:45 火山災害対策のための情報ツールの開発について(進捗状況)	中田節也	
	11:45	12:15 総合討論		

※ハイブリッド開催ですが, 発表は現地のみです. オンライン会場(Zoom)については別途ご案内します.